

2020年8月17日

報道関係各位

アートアワードトーキョー 丸の内 2020実行委員会
三菱地所株式会社

若手アーティストの発掘・育成を目指す次世代アート展
今年はオンラインからもアートに触れる“NEW NORMAL”な楽しみ方も！

「アートアワードトーキョー 丸の内 2020」開催 (Art Award Tokyo Marunouchi 2020)

～全国の美大・芸大等の卒業制作から選び抜かれた25名の作品が集結！～

開催期間：2020年9月10日(木)～9月25日(金)

開催場所：行幸地下ギャラリー ほか丸の内・有楽町・大手町エリア各所

アートアワードトーキョー 丸の内 2020実行委員会は、9月10日(木)から9月25日(金)の期間、若手アーティストの発掘・育成を目的とした現代アート展「アートアワードトーキョー 丸の内 2020」(以下、AATM)を開催いたします。

今年で第14回を迎えるAATMでは、審査委員が全国の主要な美術大学・芸術大学・大学院18校の卒業修了制作展を訪問し、発掘したノミネート作品90点より、さらに厳選した25名のアーティストによる作品を展示。最終日の9月25日(金)に審査員による最終審査を実施します。グランプリや審査員賞に加えて、期間中に一般のオーディエンスの投票により、受賞者を決定するオーディエンス賞などの各賞を決定します。

本年は新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、各会場の展示作品を撮影した画像を公式サイト(<http://www.artawardtokyo.jp/2020/>)上で公開し、会場にいるように作品の温度感を味わいながら鑑賞いただけるよう、オンライン環境を拡充いたします。在宅でもアートに触れる楽しさを提供するとともに、14年間大切にしてきた新しい才能の発掘と活躍の場の創出を目的とする、アーティストへの支援活動を継続して参ります。

さらに、“ビール造りはアートである”という作り手の思いや信念を、“ARTFULLY CRAFTED”というコンセプトにのせて美味しさを伝えるアメリカクラフトビール「ブルームーン」に本展覧会へ賛同いただき、「ブルームーン賞」を新設。選ばれたアーティストは、2021年度ブルームーン招待アーティストとして、各種キャンペーンへ起用予定です。また、丸ビル1階のMarunouchi Caféでは、「ブルームーン×AATM」のオリジナルビジュアルが店内を彩る中、特製の「ブルームーン」スペシャルメニューをご堪能いただけます。

丸の内エリアでは今後も、エリア就業者・来街者の方々とアートとを繋ぐ機会づくりに取り組むことで、文化・芸術にあふれ、訪れる人を触発するクリエイティブなまちづくりを発信して参ります。



『術中デモクラシー』
青山 夢
東北芸術工科大学



『さいさいな記念日』
ユゾ
東京藝術大学大学院



『Oil Painting in History - Freedom』
許 亨
多摩美術大学大学院

「アートアワードトーキョー 丸の内2020」展示作品(一部)

<本件に関する一般の方のお問合せ先>

丸の内コールセンター TEL:03-5218-5100(11:00~21:00)
※但し、日曜・祝日は20:00まで(連休の場合は最終日のみ20:00まで)

「アートアワードトーキョー 丸の内 2020」開催概要 Art Award Tokyo Marunouchi 2020

- 開催日程 : 2020年9月10日(木)～9月25日(金) 会期中無休
 開催場所 : 行幸地下ギャラリー、新丸ビル3Fアトリウム、国際ビル1Fエントランス、大手町仲通り、新東京ビル1Fエントランス
 概要 : 審査委員が全国の主要な美術大学・芸術大学・大学院18校の卒業修了制作展を訪問し、発掘したノミネート作品90点より、さらに厳選した25名のアーティストによる作品を展示紹介。最終日の9月25日(金)に審査員による最終審査を実施し、グランプリや審査員賞、オーディエンス賞などの各賞を決定します。
 入場 : 無料
 主催 : アートアワードトーキョー 丸の内 2020実行委員会
 特別協賛 : 三菱地所株式会社
 協賛 : モルソン・クアーズ・ジャパン株式会社
 後援 : 三菱一号館美術館、在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本
 公式サイト: <http://www.artawardtokyo.jp/2020/>

■アワード各賞 9月25日(金) 夕刻発表(予定)

グランプリ / オーディエンス賞※ / 審査員賞 / 三菱地所賞 / フランス大使館賞 / ブルームーン賞
 ※展覧会会期中、公式サイトにて観覧者に投票いただき、決定します。

■審査員の紹介

- ・今村 有策氏 (東京藝術大学大学院美術研究科 教授)
- ・木村 絵理子氏 (横浜美術館 主任学芸員)
- ・後藤 繁雄氏 (編集者、クリエイティブディレクター、京都芸術大学 教授)
- ・小山 登美夫氏 (小山登美夫ギャラリー 代表、日本現代美術商協会 代表理事)
- ・建畠 哲氏 (多摩美術大学 学長、埼玉県立近代美術館 館長)
- ・野口 玲一氏 (三菱一号館美術館 学芸員)
- ・長谷川 新氏 (インディペンデント・キュレーター)

～自宅からもアート鑑賞 “NEW NORMAL”な楽しみ方でアートに触れる～ 今年もオンラインでもAATMを楽しもう！

会場に来場しなくても作品を鑑賞できるように、各展示作品に加えて、各会場を360° パノラマカメラで撮影した静止画や動画を公式サイトで公開します。気になる作品画像をクリックして、拡大し細部までご覧いただけるほか、各会場の画像や動画と合わせて見れば、実際に会場で鑑賞しているような臨場感を味わいながら、アートを楽しんでいただけます。また、公式サイト上からは観覧者の投票で受賞者が決定する「オーディエンス賞」の投票も実施します。さらに、初日の9月10日(木)には、株式会社ドワンゴの「ニコニコ生放送」にて、19時より本イベントの様子を生中継で紹介します。



公式サイト オンラインビューイング 画面イメージ

～丸の内に「ブルームーン」がやってくる！～
特別賞の新設のほか、Marunouchi Café でのコラボメニューの提供やキッチンカーの出店も！

“ビール造りはアートである”という作り手の思いや信念を、“ARTFULLY CRAFTED”というコンセプトにのせて美味しさを伝えるアメリカンクラフトビール「ブルームーン」に本展覧会へ賛同いただき、「ブルームーン賞」を新設。選ばれたアーティストは、2021年度ブルームーン招待アーティストとして、各種キャンペーンへ起用予定です。会期中は、「ブルームーン」のアートスピリットを表現した人気手描きアーティスト<CHALKBOY(チョークボーイ)>による「ブルームーン×AATM」のスペシャルアートワークが登場し、丸ビル1階のMarunouchi Café では、特製の「ブルームーン」スペシャルメニューをご堪能いただけるほか、「ブルームーン」の樽だしビールが飲めるキッチンカーが丸の内仲通りに面した丸ビル外構部に登場。その味わいとともアートを楽しむ人々のインスピレーションを高めます。さらに、AATMの公式サイトから「オーディエンス賞」にWEB投票した画面をキッチンカーで提示すると、毎日先着30名様にビールが半額になるお得な特典もご用意しております。AATM散策中の休憩や作品を満喫したあとの軽め一杯に是非、ご利用ください。



「ブルームーン」×AATM
 オリジナルビジュアル



キッチンカーイメージ

【Marunouchi Café 販売メニュー 一例】



サルシッチャとレモンのクリスマスビール
 ¥1,280(税別)



ブルームーン
 ¥500(税別)

＜丸の内エリア 新型コロナウイルスに対する感染対策について＞
 各種ガイドラインに沿って安心・安全な感染拡大防止策を徹底し、最大限のおもてなしを提供させて頂いております。
 対策について詳細は丸の内ドットコム HP (<https://www.marunouchi.com>)にてご確認ください。

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト:「丸の内 Re デザイン」



丸の内
 Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ[※]」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース: https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf